

第49回 漢字研究会

当番担当：今田和彦

1. 日時 令和7年1月25日（土）午前10：00～12：00
2. 会場 曳馬協働センター 201講座室
3. 出席者 飯田・井上・今田・桑原・（菰田）・細谷・山崎（6名）

学 習 内 容	担当者	時間表
1、小テスト実施と回答・自己採点・感想 ・出題範囲 表外の読みB②③（10問） 書き取り「故事・諺B③④（10問） ・気になる漢字「惚」 本来の意味は、①ぼける、ぼんやりする様。知覚の鈍った状態を②ほうける。恋愛対象で心惹かれて夢中になるのを③ほれる。わざと知らないふりをする④とぼける・・・もこの字を当てる。	(出題者) 飯田さん	10：00～10：25 (20分) (5分)
2、私の選んだ故事成語（順番に毎回1人発表） 「遠慮近憂」 「遠慮」の現代用法 中国語：目先のことにとらわれず、遠い先々のことまで見通してよく考える。 日本語：人に対して言葉や言動を慎み控える。辞退する。引き下がる。遠い将来のことに考えめぐらす。 ※日本の場合は、円滑な人間関係を維持しようとする意識が配慮され、国民性が表れている。	山崎さん	10：25～10：40 (15分)
3、自由研究発表 (1) 「旧字体でわかる漢字のなりたち：黒・黒」 黒の点々は「すす」が詰まった状態。下の「灬」は火。下で火をたいて煙りだしに「すす」が詰まった様子。「すす」の「くろ」を表している。 (2) 「B級言葉図鑑」 「カスハラ」と「いかのおすし」。 カスハラは最近話題の一連の迷惑行為なので知っているが、「いかのおすし」は知らなかった。もともと東京都庁と警視庁が考案した「子どもが怪しい人から守る標語」。「一緒に行かない、車に乗らない、大声で叫ぶ、すぐ逃げる、知らせる」の頭文字をとった標語でした。	今田 山崎さん	10：40～11：00 (20分)
休 憩	5分	11：00～11：05
4、漢文に親しむ (1) 今月の課題 【史記】「司馬遷」 資料No.2「伯夷・叔齊」 (1行目～8行目) 武王已・・・邪非邪。 ※細谷さんに続いて読みを勉強。井上さんによる解説があった。範囲が短く少し物足りない感じで、時間が余った。	細谷さん	11：05～11：45 (40分)

<p>5, 次回のお知らせ等</p> <ul style="list-style-type: none">①2月22日（土）曳馬協働センター201講座室②運営当番：桑原さん③小テスト（担当：井上）「熟語の読み・一字訓読み」：B①②、書き取り「故事・諺」：C①②④私が選んだ故事成語（飯田さん）⑤漢文に親しむ（山崎さん） <p>資料No.7 【史伝】「留侯世家」</p>	全員	11：45～12：00 (15分)
--	----	----------------------